

— やさしく かしく つよく —

第574号

柿小だより



平成31年 4月19日 柿崎小学校発行

目指す姿は…

「よりよい自分 よりよい学校をつくる子ども」

校長 上野 宏

桜の花もほころぶ穏やかな天候に恵まれ、4月8日に入学式を行いました。本年度の新1年生34名は、緊張しつつも、名前を呼ばれると元気よく返事をし、立派な態度で入学しました。これで、全校児童240名がそろいました。

いま、学校は、入学、進級した喜びに目を輝かせて過ごす子どもたちで、活気に満ちています。どの子どもからも、これからがんばろう、今年もがんばろうという意欲を感じます。本年度も、全教職員が力を合わせ、児童のよりよい学校生活の実現に努めます。

さて、標題は、今年度、柿崎小学校が目指す姿です。この言葉には、次の2つの思いを込めました。一つは、自分の課題を見つめ、明日への目標もち、本気になって取り組む子どもを育てたいという思いです。例えば、子どもたちは、児童アンケートで挨拶について高い自己評価をしていますが、職員や保護者の皆さんによる評価では、まだ十分満足できるところまではいってません。これを改善し、子どもも大人も「挨拶はよいです」と、自信をもって言える状態をつくりたいと考えています。二つは、誰もが居心地のよい教室、学校をつくることに力を発揮する子どもを育てたいという思いです。学習や友達関係において、自分の持ち味が発揮できる、学校に行けば元気が出る、そんな教室、学校が理想です。そのためには、教職員の努力はもちろん必要ですが、“自分たちがよくする”という子どもたちの主体性を高めることが重要です。よりよい教室、友達関係をつくろうと、主体的、協働的に取り組もうとする子どもたちの姿を生み出せるよう、今年度も頑張っていきたいと思います。どうぞ、保護者、並びに地域の皆様からの変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いたします。



平成31年度

第1回学校運営協議会が開催されました。

4月9日（火）に第1回学校運営協議会が行われました。学校運営協議会とは、保護者、地域の方、学校職員などで構成され、学校の教育活動について意見を交わし、保護者や地域の方の意見を学校運営に反映させていくためのものです。

今回は、今年度の学校経営方針やグランドデザイン等について承認をいただきました。そして、グループに分かれて、今年度の取組や活動内容について、様々な角度から意見を出していただきました。今回いただいたご意見を、これからの教育活動に生かしていけるようにします。

出されたご意見の一部を紹介します。

* 柿崎には様々な取組をされている方がたくさんいる。その人材を洗い出し、人材リストのような形でまとめることで、継続的に学校の活動に参画できる。多くの方から学校へ協力いただけるようによびかけていくことが必要だ。

* 津波の訓練で総合事務所に避難した後、寒さに対応したり、保護者に引き渡したりするために二次避難を考える必要がある。どこに避難するかをまず検討していきたい。

* あいさつ運動のようなイベントも大切だが、日常的なあいさつを重点的に取り組んでいきたい。いつでも、どこでも、だれにでも（校区内）を当たり前にしていくことが大切である。



【学校運営協議会メンバーの紹介】（敬称略）

会長 平野伸二 副会長 小山 慶

委員 中野博幸 常山菊江 滝澤貴博 竹田一江 神岡由之 長谷川友見 滝澤正芳

八木崇博 玉井智子 上野 宏 石口 昇 山田秀幸 佐藤妙子



ながらパトロールにご協力ください。

柿崎小学校では、コミュニティ・スクール開始当時から、ながらパトロールに取り組んでいます。開始当時は40名近くのメンバーがいましたが、現在は27名（4/16日現在）となっています。

散歩をしながら、ごみを出しながら、草取りの手を休めながら、子どもたちへの挨拶、声掛け、見守り、誘導、情報提供などの活動に取り組んでいただくとありがたいです。

パトロール隊の方には黄色いベストと横断旗をお貸しいたします。

募集は随時行っておりますので、ご協力いただける方は下記まで連絡をいただくと幸いです。



Tel 025-536-3126 柿崎小学校 担当：教頭 石口 昇